

越前町小中学校の再編（案）についての説明会 結果概要 [糸生小学校区]	
開催日時	令和3年10月28日（木） 午後7時～午後7時58分
開催場所	糸生小学校体育館
出席者数	区関係者：18名
事務局	教育長・教育委員会事務局長・学校教育課長・町指導主事・学校教育課職員2名

主な質疑・応答の概要	
意見・質問	回答
学校再編については仕方ない。町が目指す教育の姿の中で、地域と家庭と学校が一体となって学び合うことができる環境の充実について、具体的な取組みがあれば教えて欲しい。	地域との繋がりは重要で、これまで同様、地域活動は子どもと一緒に行っていただきたい。授業の中で、地域と進める体験推進事業というものがあり、糸生地区でも実施するなど、地域との繋がりを適正に保っていきたい。
糸生地区はほとんどが遠距離となるが、どのくらいの距離からスクールバスの対象となるのか。	町の基準としては、小学校で約2km以上、中学校で約4km以上としている。糸生地区は全てスクールバスの対象となると考えている。
学校が無くなることは地域づくりにマイナスになる。町として糸生地区に何を期待して、どうしていきたいか考えがあるなら教えて欲しいし、考えていただきたい。	糸生地区は昔から学校と地域、子どもの繋がりが深い地域である。糸生地区に対して何ができるのか、難しいことではあるが、学校再編は将来町を背負う人材を育てるための施策の一つだと考えている。
学校再編については賛成だが現実的には寂しい。人口減少も当然のことだが、これからは地元に残ろうとする子育て世代に対する助成も必要ではないか。また、再編については、吸収されるイメージではなく、新しい小学校を作る考えで進めていただきたい。	定住に対する助成は、引き続き町長部局とも相談し検討していきたい。再編については、同じ学校と学校の統合であり、お互いの伝統と伝統が一つになるという考え方で進めていきたい。